

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 2021年3月15日

【四半期会計期間】 第50期第2四半期（自 2020年7月1日 至 2020年9月30日）

【会社名】 サン電子株式会社

【英訳名】 SUNCORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 木村 好己

【本店の所在の場所】 愛知県江南市古知野町朝日250番地

【電話番号】 (0587)55 - 2201(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 内海 龍輔

【最寄りの連絡場所】 名古屋市中村区平池町四丁目60番12 グローバルゲート20階

【電話番号】 (052)756 - 5981(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 内海 龍輔

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
サン電子株式会社 東京事業所
(東京都千代田区神田練塀町3番地)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、イスラエル所在の当社の連結子会社であるCellebrite DI Ltd. においてBlackBag Technologies Inc.買収時の会計処理に関し、Cellebrite DI Ltd.が準拠している米国会計基準に基づき再検討を行った結果、株式譲渡契約書上の取得対価のうち約14億円は、買収後2年間で期間費用として取り扱われること等が判明したため、当該買収時の一連の会計処理を訂正いたしました。

2020年11月13日に提出いたしました第50期第2四半期(自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)四半期報告書の記載事項の一部に訂正する必要が生じたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。なお、訂正後の四半期連結財務諸表については、有限責任あずさ監査法人により四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1)財政状態及び経営成績の状況

=経営施策=

=販売費及び一般管理費について=

=営業利益について=

=経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益について=

=各セグメントの概況=

(2)財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

(3)キャッシュ・フローの状況

(5)研究開発活動

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

(企業結合等関係)

(セグメント情報等)

セグメント情報

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(1株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次		第49期 第2四半期 連結累計期間	第50期 第2四半期 連結累計期間	第49期
会計期間		自 2019年4月1日 至 2019年9月30日	自 2020年4月1日 至 2020年9月30日	自 2019年4月1日 至 2020年3月31日
売上高	(千円)	12,130,825	12,049,696	26,220,033
経常損失()	(千円)	1,654,145	<u>541,565</u>	1,875,717
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純損失()	(千円)	1,497,445	<u>547,078</u>	3,440,219
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	1,981,095	<u>774,245</u>	3,585,498
純資産額	(千円)	19,312,517	<u>18,275,627</u>	18,605,548
総資産額	(千円)	37,335,893	<u>42,496,320</u>	<u>42,870,896</u>
1株当たり四半期(当期)純損失()	(円)	66.33	<u>24.19</u>	152.47
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	(円)			
自己資本比率	(%)	37.0	<u>28.3</u>	<u>29.3</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	1,314,983	<u>872,317</u>	46,489
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	1,149,340	<u>4,617,898</u>	5,123,112
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	11,743,709	2,017,382	11,236,435
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	17,944,769	10,758,204	12,674,157

回次		第49期 第2四半期 連結会計期間	第50期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自 2019年7月1日 至 2019年9月30日	自 2020年7月1日 至 2020年9月30日
1株当たり四半期純利益又は 1株当たり四半期純損失()	(円)	17.69	<u>9.97</u>

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期(当期)純損失であるため、記載しておりません。
4. 第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度の関連する主要な経営指標等については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(訂正後)

回次		第49期 第2四半期 連結累計期間	第50期 第2四半期 連結累計期間	第49期
会計期間		自 2019年4月1日 至 2019年9月30日	自 2020年4月1日 至 2020年9月30日	自 2019年4月1日 至 2020年3月31日
売上高	(千円)	12,130,825	12,049,696	26,220,033
経常損失()	(千円)	1,654,145	<u>733,496</u>	1,875,717
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純損失()	(千円)	1,497,445	<u>744,905</u>	3,440,219
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	1,981,095	<u>1,051,008</u>	3,585,498
純資産額	(千円)	19,312,517	<u>17,998,864</u>	18,605,548
総資産額	(千円)	37,335,893	<u>41,206,126</u>	<u>41,636,625</u>
1株当たり四半期(当期)純損失()	(円)	66.33	<u>32.93</u>	152.47
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	(円)			
自己資本比率	(%)	37.0	<u>28.8</u>	<u>30.2</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	1,314,983	<u>934,147</u>	46,489
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	1,149,340	<u>4,679,728</u>	5,123,112
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	11,743,709	2,017,382	11,236,435
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	17,944,769	10,758,204	12,674,157

回次		第49期 第2四半期 連結会計期間	第50期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自 2019年7月1日 至 2019年9月30日	自 2020年7月1日 至 2020年9月30日
1株当たり四半期純利益又は 1株当たり四半期純損失()	(円)	17.69	<u>6.67</u>

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期(当期)純損失であるため、記載しておりません。
4. 第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度の関連する主要な経営指標等については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

第2【事業の状況】

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 財政状態及び経営成績の状況

=経営施策=

(訂正前)

事業全体の効率化及び事業拡大を図る為、資本業務提携、不採算部門の整理、本社機能のスリム化等、事業構造改革を推進しております。

モバイルデータソリューション事業では、当社の連結子会社のCellebrite DI LTD.(以下、「Cellebrite社」という。)について、共同出資をしているIT分野におけるソリューションビジネスで他の企業を成長させた実績のあるIGP SAFERWORLD, LIMITED PARTNERSHIPと連携をしながら、データ分析分野を中心とした事業拡大を図っております。その中で、2020年1月にはアップル向けのPCフォレンジックに特徴を持つBlackBag Technologies Inc.(以下、「BlackBag社」という。)を36億21百万円で買収しました。引き続き、データ抽出等のモバイルフォレンジック分野の事業領域を広げ、買収したPCフォレンジック分野でのノウハウを活かし、犯罪捜査において重要となる

データの活用に貢献する分析システムの機能強化を図ってまいります。

(訂正後)

事業全体の効率化及び事業拡大を図る為、資本業務提携、不採算部門の整理、本社機能のスリム化等、事業構造改革を推進しております。

モバイルデータソリューション事業では、当社の連結子会社のCellebrite DI LTD. (以下、「Cellebrite社」という。)について、共同出資をしているIT分野におけるソリューションビジネスで他の企業を成長させた実績のあるIGP SAFERWORLD, LIMITED PARTNERSHIPと連携をしながら、データ分析分野を中心とした事業拡大を図っております。その中で、2020年1月にはアップル向けのPCフォレンジックに特徴を持つBlackBag Technologies Inc. (以下、「BlackBag社」という。)を22億3百万円で買収しました。引き続き、データ抽出等のモバイルフォレンジック分野の事業領域を広げ、買収したPCフォレンジック分野でのノウハウを活かし、犯罪捜査において重要となるデータの活用に貢献する分析システムの機能強化を図ってまいります。

=販売費及び一般管理費について=

(訂正前)

連結の販売費及び一般管理費は、90億97百万円(前期比7.6%減)となりました。主な要因は、モバイルデータソリューション事業において、前期発生した連結子会社における第三者割当に関する一過性の費用が減少したことによるものです。

販売費及び一般管理費(単位:金額は百万円、前年同期比は%)

セグメント	2019年3月期 第2四半期累計	前年 同期比	2020年3月期 第2四半期累計	前年 同期比	2021年3月期 第2四半期累計	前年 同期比
モバイルデータソリューション	6,608	+19.1	8,015	+21.3	7,613	5.0
エンターテインメント関連	784	14.7	702	10.5	631	10.1
新規IT関連	673	8.9	484	28.1	316	34.7
その他	270	+1.9	185	31.5	72	61.1
全社費用及び調整額	397	-	459	-	464	-
合計	8,732	+10.9	9,846	+12.8	9,097	7.6

研究開発費(単位:金額は百万円、前期同期比は%)

セグメント	2019年3月期 第2四半期累計	前年 同期比	2020年3月期 第2四半期累計	前年 同期比	2021年3月期 第2四半期累計	前年 同期比
モバイルデータソリューション	2,283	+13.8	2,406	+5.4	2,790	+16.0
エンターテインメント関連	385	21.6	331	13.9	311	6.0
新規IT関連	459	+3.9	247	46.1	195	21.1
その他	207	+12.7	147	29.1	52	64.6
全社費用及び調整額	18	-	42	-	30	-
合計	3,352	+7.3	3,176	5.2	3,380	+6.4

(訂正後)

連結の販売費及び一般管理費は、92億93百万円(前期比5.6%減)となりました。主な要因は、モバイルデータソリューション事業において、前期発生した連結子会社における第三者割当に関する一過性の費用が減少したことによるものです。

販売費及び一般管理費(単位:金額は百万円、前年同期比は%)

セグメント	2019年3月期 第2四半期累計	前年 同期比	2020年3月期 第2四半期累計	前年 同期比	2021年3月期 第2四半期累計	前年 同期比
モバイルデータソリューション	6,608	+19.1	8,015	+21.3	7,808	2.6
エンターテインメント関連	784	14.7	702	10.5	631	10.1
新規IT関連	673	8.9	484	28.1	316	34.7
その他	270	+1.9	185	31.5	72	61.1
全社費用及び調整額	397	-	459	-	464	-
合計	8,732	+10.9	9,846	+12.8	9,293	5.6

研究開発費（単位：金額は百万円、前期同期比は％）

セグメント	2019年3月期 第2四半期累計	前年 同期比	2020年3月期 第2四半期累計	前年 同期比	2021年3月期 第2四半期累計	前年 同期比
モバイルデータソリューション	2,283	+13.8	2,406	+5.4	2,894	+20.3
エンターテインメント関連	385	21.6	331	13.9	311	6.0
新規IT関連	459	+3.9	247	46.1	195	21.1
その他	207	+12.7	147	29.1	52	64.6
全社費用及び調整額	18	-	42	-	30	-
合計	3,352	+7.3	3,176	5.2	3,485	+9.7

=営業利益について=

(訂正前)

連結の営業損失は、5億99百万円（前年同期は17億40百万円の損失）となり、前期と比べ損失幅は縮小しました。これは、モバイルデータソリューション事業において、前期に発生した連結子会社の第三者割当増資に伴う一過性の費用が減少したこと、コロナ禍における人件費削減等によるものです。

営業利益（単位：金額は百万円、前期同期比は％）

セグメント	2019年3月期 第2四半期累計	前年 同期比	2020年3月期 第2四半期累計	前年 同期比	2021年3月期 第2四半期累計	前年 同期比
モバイルデータソリューション	868		1,273		330	-
エンターテインメント関連	88		242		136	43.8
新規IT関連	480		206		31	-
その他	87		41		27	-
全社費用	396		461		464	-
合計	184		1,740		599	-

(訂正後)

連結の営業損失は、7億95百万円（前年同期は17億40百万円の損失）となり、前期と比べ損失幅は縮小しました。これは、モバイルデータソリューション事業において、前期に発生した連結子会社の第三者割当増資に伴う一過性の費用が減少したこと、コロナ禍における人件費削減等によるものです。

営業利益（単位：金額は百万円、前期同期比は％）

セグメント	2019年3月期 第2四半期累計	前年 同期比	2020年3月期 第2四半期累計	前年 同期比	2021年3月期 第2四半期累計	前年 同期比
モバイルデータソリューション	868		1,273		525	-
エンターテインメント関連	88		242		136	43.8
新規IT関連	480		206		31	-
その他	87		41		27	-
全社費用	396		461		464	-
合計	184		1,740		795	-

=経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益について=

(訂正前)

連結の経常損失は、5億41百万円（前年同期は16億54百万円の損失）となり、前期と比べ損失幅は大幅に縮小しました。これは、営業損益の改善が主たる要因です。また親会社株主に帰属する四半期純損失は、5億47百万円（前年同期は14億97百万円の損失）となりました。

(訂正後)

連結の経常損失は、7億33百万円（前年同期は16億54百万円の損失）となり、前期と比べ損失幅は大幅に縮小しました。これは、営業損益の改善が主たる要因です。また親会社株主に帰属する四半期純損失は、7億44百万円（前年同期は14億97百万円の損失）となりました。

=各セグメントの概況=

(訂正前)

[モバイルデータソリューション事業]

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	対前年同四半期 増減額	対前年同四半期 増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	8,491	9,214	723	8.5
セグメント損失()	1,273	330	943	-

(訂正後)

[モバイルデータソリューション事業]

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	対前年同四半期 増減額	対前年同四半期 増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	8,491	9,214	723	8.5%
セグメント損失()	1,273	525	747	-

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

(訂正前)

(資産)

総資産は424億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億74百万円の減少となりました。

流動資産は350億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億44百万円の減少となりました。主な減少要因としては、受取手形及び売掛金9億35百万円の減少であります。

固定資産は74億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ30百万円の減少となりました。主な減少要因としては、のれん1億16百万円の減少であります。一方、増加要因としては、その他1億18百万円の増加であります。

(負債)

負債は242億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ44百万円の減少となりました。

流動負債は223億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円の減少となりました。主な減少の要因としては、BlackBag社の買収対価等の支払に伴う未払金19億65百万円、支払手形及び買掛金6億74百万円の減少であります。一方、増加要因としては、短期借入金20億69百万円の増加であります。

固定負債は18億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ15百万円の減少となりました。主な減少の要因としては、その他1億84百万円の減少であります。一方、増加要因としては、長期借入金1億68百万円の増加であります。

(純資産)

純資産は182億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億29百万円の減少となりました。主な減少の要因としては、親会社株主に帰属する四半期純損失5億47百万円による利益剰余金の減少であります。

(訂正後)

(資産)

総資産は412億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億30百万円の減少となりました。

流動資産は350億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億44百万円の減少となりました。主な減少要因としては、受取手形及び売掛金9億35百万円の減少であります。

固定資産は61億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ86百万円の減少となりました。主な減少要因としては、のれん65百万円の減少であります。

(負債)

負債は232億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億76百万円の増加となりました。

流動負債は221億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ28百万円の増加となりました。主な増加要因としては、短期借入金20億69百万円の増加であります。一方、減少の要因としては、BlackBag社の買収対価等の支払

に伴う未払金21億40百万円の減少であります。

固定負債は10億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億47百万円の増加となりました。主な増加要因としては、長期借入金1億68百万円の増加であります。

(純資産)

純資産は179億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億6百万円の減少となりました。主な減少の要因としては、親会社株主に帰属する四半期純損失7億44百万円による利益剰余金の減少であります。

(3) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前期末に比べ19億15百万円減少し、107億58百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、8億72百万円(前年同期は13億14百万円の減少)となりました。増加の要因としては、前受収益11億37百万円の増加によるものです。減少の要因としては、仕入債務6億63百万円の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、46億17百万円(前年同期は11億49百万円の増加)となりました。減少の要因としては、定期預金26億2百万円の増加及び子会社株式の取得対価15億88百万円の支払によるものであります。

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前期末に比べ19億15百万円減少し、107億58百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、9億34百万円(前年同期は13億14百万円の減少)となりました。増加の要因としては、前受収益11億37百万円の増加によるものです。減少の要因としては、仕入債務6億63百万円の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、46億79百万円(前年同期は11億49百万円の増加)となりました。減少の要因としては、定期預金26億2百万円の増加及び子会社株式の取得対価16億50百万円の支払によるものであります。

(5) 研究開発活動

(訂正前)

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は、33億80百万円であります。

(訂正後)

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は、34億85百万円であります。

第4 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,390,355	26,851,969
受取手形及び売掛金	6,692,484	5,757,156
製品	597,470	734,039
仕掛品	344,307	224,204
原材料	375,321	459,797
その他	1,097,967	1,151,588
貸倒引当金	75,315	100,548
流動資産合計	35,422,590	35,078,208
固定資産		
有形固定資産		
土地	949,043	949,043
その他(純額)	2,335,728	2,454,533
有形固定資産合計	3,284,772	3,403,576
無形固定資産		
のれん	2,358,687	2,242,188
その他	1,397,989	1,355,399
無形固定資産合計	3,756,676	3,597,587
投資その他の資産		
繰延税金資産	11,073	135
その他	395,784	422,174
貸倒引当金		5,362
投資その他の資産合計	406,857	416,947
固定資産合計	7,448,306	7,418,112
資産合計	42,870,896	42,496,320

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,879,703	1,205,252
短期借入金	4,180,000	6,249,500
1年内返済予定の長期借入金	55,736	57,816
未払費用	2,262,896	2,162,846
未払金	2,656,208	690,967
未払法人税等	391,521	462,444
前受金	13,745	13,077
前受収益	9,823,434	10,803,815
賞与引当金	1,059,024	649,050
製品保証引当金	1,736	1,708
その他	86,084	84,011
流動負債合計	22,410,090	22,380,489
固定負債		
社債	299,978	299,978
長期借入金	64,180	232,947
繰延税金負債	93,467	107,367
再評価に係る繰延税金負債	9,920	9,920
役員退職慰労引当金	12,472	
退職給付に係る負債	53,194	52,637
その他	1,322,043	1,137,352
固定負債合計	1,855,257	1,840,203
負債合計	24,265,348	24,220,693
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,016,786	1,056,057
資本剰余金	7,695,012	7,794,647
利益剰余金	3,906,799	3,359,721
自己株式	62,375	62,434
株主資本合計	12,556,223	12,147,992
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,057	25,112
繰延ヘッジ損益	55,138	116,545
土地再評価差額金	434,203	434,203
為替換算調整勘定	385,869	190,868
その他の包括利益累計額合計	7,862	101,676
新株予約権	1,764,992	1,986,182
非支配株主持分	4,276,470	4,243,129
純資産合計	18,605,548	18,275,627
負債純資産合計	42,870,896	42,496,320

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,390,355	26,851,969
受取手形及び売掛金	6,692,484	5,757,156
製品	597,470	734,039
仕掛品	344,307	224,204
原材料	375,321	459,797
その他	1,097,967	1,151,588
貸倒引当金	75,315	100,548
流動資産合計	35,422,590	35,078,208
固定資産		
有形固定資産		
土地	949,043	949,043
その他(純額)	2,335,728	2,454,533
有形固定資産合計	3,284,772	3,403,576
無形固定資産		
のれん	1,036,778	971,005
その他	915,925	876,289
無形固定資産合計	1,952,703	1,847,295
投資その他の資産		
繰延税金資産	580,774	460,233
その他	395,784	422,174
貸倒引当金		5,362
投資その他の資産合計	976,558	877,045
固定資産合計	6,214,034	6,127,918
資産合計	41,636,625	41,206,126

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,879,703	1,205,252
短期借入金	4,180,000	6,249,500
1年内返済予定の長期借入金	55,736	57,816
未払費用	2,262,896	2,396,282
未払金	2,394,454	254,097
未払法人税等	391,521	462,444
前受金	13,745	13,077
前受収益	9,823,434	10,803,815
賞与引当金	1,059,024	649,050
製品保証引当金	1,736	1,708
その他	86,084	84,011
流動負債合計	22,148,336	22,177,056
固定負債		
社債	299,978	299,978
長期借入金	64,180	232,947
繰延税金負債	93,467	92,028
再評価に係る繰延税金負債	9,920	9,920
役員退職慰労引当金	12,472	
退職給付に係る負債	53,194	52,637
その他	349,525	342,694
固定負債合計	882,739	1,030,205
負債合計	23,031,076	23,207,262
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,016,786	1,056,057
資本剰余金	7,695,012	7,795,329
利益剰余金	3,906,799	3,161,894
自己株式	62,375	62,434
株主資本合計	12,556,223	11,956,848
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,057	25,112
繰延ヘッジ損益	55,138	116,545
土地再評価差額金	434,203	434,203
為替換算調整勘定	385,869	190,868
その他の包括利益累計額合計	7,862	101,676
新株予約権	1,764,992	1,986,182
非支配株主持分	4,276,470	4,163,510
純資産合計	18,605,548	17,998,864
負債純資産合計	41,636,625	41,206,126

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第 2 四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2020年 4 月 1 日 至 2020年 9 月30日)
売上高	12,130,825	12,049,696
売上原価	4,024,555	3,551,744
売上総利益	8,106,270	8,497,951
販売費及び一般管理費	9,846,563	9,097,829
営業損失()	1,740,293	599,877
営業外収益		
受取利息及び配当金	164,733	185,299
その他	16,655	15,508
営業外収益合計	181,388	200,808
営業外費用		
支払利息	8,258	17,084
為替差損	84,928	114,681
その他	2,053	10,729
営業外費用合計	95,240	142,495
経常損失()	1,654,145	541,565
特別利益		
固定資産売却益	8,000	423
新株予約権戻入益	2,177	36,191
子会社清算益		15,660
役員退職慰労引当金戻入額		12,796
権利譲渡収入		6,000
特別利益合計	10,177	71,071
特別損失		
固定資産除却損	1,393	3,254
固定資産売却損		411
事業整理損		48,991
特別損失合計	1,393	52,657
税金等調整前四半期純損失()	1,645,361	523,151
法人税、住民税及び事業税	52,331	74,903
法人税等調整額	123,789	21,845
法人税等合計	71,457	96,748
四半期純損失()	1,573,904	619,900
非支配株主に帰属する四半期純損失()	76,458	72,822
親会社株主に帰属する四半期純損失()	1,497,445	547,078

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	12,130,825	12,049,696
売上原価	4,024,555	3,551,744
売上総利益	8,106,270	8,497,951
販売費及び一般管理費	9,846,563	9,293,187
営業損失()	1,740,293	795,236
営業外収益		
受取利息及び配当金	164,733	188,726
その他	16,655	15,508
営業外収益合計	181,388	204,235
営業外費用		
支払利息	8,258	17,084
為替差損	84,928	114,681
その他	2,053	10,729
営業外費用合計	95,240	142,495
経常損失()	1,654,145	733,496
特別利益		
固定資産売却益	8,000	423
新株予約権戻入益	2,177	36,191
子会社清算益		15,660
役員退職慰労引当金戻入額		12,796
権利譲渡収入		6,000
特別利益合計	10,177	71,071
特別損失		
固定資産除却損	1,393	3,254
固定資産売却損		411
事業整理損		48,991
特別損失合計	1,393	52,657
税金等調整前四半期純損失()	1,645,361	715,082
法人税、住民税及び事業税	52,331	74,903
法人税等調整額	123,789	106,677
法人税等合計	71,457	181,581
四半期純損失()	1,573,904	896,663
非支配株主に帰属する四半期純損失()	76,458	151,758
親会社株主に帰属する四半期純損失()	1,497,445	744,905

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失()	1,573,904	619,900
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,565	24,054
繰延ヘッジ損益	73,142	86,501
為替換算調整勘定	467,768	264,901
その他の包括利益合計	407,191	154,344
四半期包括利益	1,981,095	774,245
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,774,414	655,068
非支配株主に係る四半期包括利益	206,680	119,176

(訂正後)

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失()	1,573,904	896,663
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,565	24,054
繰延ヘッジ損益	73,142	86,501
為替換算調整勘定	467,768	264,901
その他の包括利益合計	407,191	154,344
四半期包括利益	1,981,095	1,051,008
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,774,414	852,895
非支配株主に係る四半期包括利益	206,680	198,113

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	1,645,361	523,151
減価償却費	300,432	321,594
のれん償却額		77,316
株式報酬費用	235,420	422,818
貸倒引当金の増減額(は減少)	135,655	26,408
賞与引当金の増減額(は減少)	539,431	398,305
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	3,169	12,472
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	1,344	223
受取利息及び受取配当金	164,733	185,299
支払利息	8,258	17,084
為替差損益(は益)	43,302	32,254
固定資産除却損	1,393	3,254
固定資産売却損益(は益)	8,000	11
新株予約権戻入益	2,177	36,191
売上債権の増減額(は増加)	318,677	845,517
たな卸資産の増減額(は増加)	74,672	108,493
仕入債務の増減額(は減少)	237,628	663,601
前受収益の増減額(は減少)	1,252,586	1,137,784
その他	337,404	286,190
小計	1,477,518	670,541
利息及び配当金の受取額	164,733	185,299
利息の支払額	8,258	17,084
法人税等の支払額		14,366
法人税等の還付額	6,059	47,927
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,314,983	872,317

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(は増加)	1,472,405	2,602,660
有形固定資産の取得による支出	347,607	415,800
有形固定資産の売却による収入		503
無形固定資産の取得による支出	1,906	22,139
無形固定資産の売却による収入	8,000	
子会社株式の取得による支出		1,588,294
その他	18,448	10,493
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,149,340	4,617,898
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	211,000	2,069,500
長期借入れによる収入	50,000	200,000
長期借入金の返済による支出	29,928	29,102
配当金の支払額	451,687	
非支配株主への配当金の支払額	77,114	307,311
ストックオプションの行使による収入	2,100	58,818
自己株式の取得による支出	62,021	59
子会社の自己株式の取得による支出	89,679	9,157
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入		36,000
非支配株主からの払込みによる収入	12,193,411	
その他	2,370	1,304
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,743,709	2,017,382
現金及び現金同等物に係る換算差額	520,841	187,755
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	11,057,224	1,915,953
現金及び現金同等物の期首残高	6,887,545	12,674,157
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,944,769	10,758,204

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	1,645,361	715,082
減価償却費	300,432	326,648
のれん償却額		48,550
株式報酬費用	235,420	422,818
貸倒引当金の増減額(は減少)	135,655	26,408
賞与引当金の増減額(は減少)	539,431	398,305
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	3,169	12,472
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	1,344	223
受取利息及び受取配当金	164,733	188,726
支払利息	8,258	17,084
為替差損益(は益)	43,302	32,254
固定資産除却損	1,393	3,254
固定資産売却損益(は益)	8,000	11
新株予約権戻入益	2,177	36,191
売上債権の増減額(は増加)	318,677	845,517
たな卸資産の増減額(は増加)	74,672	108,493
仕入債務の増減額(は減少)	237,628	663,601
前受収益の増減額(は減少)	1,252,586	1,137,784
その他	337,404	5,288
小計	1,477,518	732,371
利息及び配当金の受取額	164,733	185,299
利息の支払額	8,258	17,084
法人税等の支払額		14,366
法人税等の還付額	6,059	47,927
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,314,983	934,147

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(は増加)	1,472,405	2,602,660
有形固定資産の取得による支出	347,607	415,800
有形固定資産の売却による収入		503
無形固定資産の取得による支出	1,906	22,139
無形固定資産の売却による収入	8,000	
子会社株式の取得による支出		1,650,124
その他	18,448	10,493
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,149,340	4,679,728
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	211,000	2,069,500
長期借入れによる収入	50,000	200,000
長期借入金の返済による支出	29,928	29,102
配当金の支払額	451,687	
非支配株主への配当金の支払額	77,114	307,311
ストックオプションの行使による収入	2,100	58,818
自己株式の取得による支出	62,021	59
子会社の自己株式の取得による支出	89,679	9,157
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入		36,000
非支配株主からの払込みによる収入	12,193,411	
その他	2,370	1,304
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,743,709	2,017,382
現金及び現金同等物に係る換算差額	520,841	187,755
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	11,057,224	1,915,953
現金及び現金同等物の期首残高	6,887,545	12,674,157
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,944,769	10,758,204

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

(訂正前)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
給与手当及び賞与	3,352,322千円	3,011,324千円
研究開発費	3,176,207千円	3,380,601千円
貸倒引当金繰入額	36,975千円	43,772千円
賞与引当金繰入額	120,402千円	38,366千円
役員退職慰労引当金繰入額	749千円	323千円
退職給付費用	170,047千円	187,700千円

(訂正後)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
給与手当及び賞与	3,352,322千円	3,125,465千円
研究開発費	3,176,207千円	3,485,019千円
貸倒引当金繰入額	36,975千円	43,772千円
賞与引当金繰入額	120,402千円	38,366千円
役員退職慰労引当金繰入額	749千円	323千円
退職給付費用	170,047千円	187,700千円

(企業結合等関係)

(企業結合に係る暫定的な処理の確定)

2020年1月14日開催の取締役会において決議された、当社の連結子会社であるCellebrite DI LTD.におけるBlackBag Technologies Inc.との企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行ってまいりましたが、第1四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、取得原価の当初配分額を以下のように見直ししております。

(訂正前)

1. 配分額の見直しの内容

のれん(暫定額)	3,517,521千円
現金及び預金	26,243千円
受取手形及び売掛金	3,226千円
その他有形固定資産	11,957千円
その他無形固定資産	1,347,588千円
未払費用	54,182千円
未払法人税等	1,658千円
その他流動負債	184,465千円
繰延税金負債	390,767千円
のれん(確定額)	2,358,687千円

2. のれんの償却方法および償却期間

10年の均等償却

(訂正後)

1. 配分額の見直しの内容

のれん(暫定額)	2,098,817千円
現金及び預金	26,243千円
受取手形及び売掛金	3,226千円
繰延税金資産	285,754千円
その他の有形固定資産	11,957千円
その他の無形固定資産	865,524千円
未払費用	54,182千円
未払法人税等	1,658千円
繰延税金負債	106,821千円
その他	32千円
のれん(確定額)	1,036,778千円

2. のれんの償却方法および償却期間

7年の均等償却

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	モバイルデータソリューション事業	エンターテインメント関連事業	新規IT関連事業	その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高							
外部顧客への売上高	9,214,514	1,985,167	742,951	107,063	12,049,696	-	12,049,696
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	8,043	-	-	8,043	8,043	-
計	9,214,514	1,993,211	742,951	107,063	12,057,740	8,043	12,049,696
セグメント利益又は損失()	330,620	136,521	31,416	27,004	135,678	464,199	599,877

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主としてコンテンツ配信サービスであります。
2. セグメント利益の調整額 464,199千円には、セグメント間取引消去7,989千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 472,188千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(訂正後)

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	モバイルデータソリューション事業	エンターテインメント関連事業	新規IT関連事業	その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高							
外部顧客への売上高	9,214,514	1,985,167	742,951	107,063	12,049,696	-	12,049,696
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	8,043	-	-	8,043	8,043	-
計	9,214,514	1,993,211	742,951	107,063	12,057,740	8,043	12,049,696
セグメント利益又は損失()	525,978	136,521	31,416	27,004	331,036	464,199	795,236

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主としてコンテンツ配信サービスであります。
2. セグメント利益の調整額 464,199千円には、セグメント間取引消去7,989千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 472,188千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(1株当たり情報)

(訂正前)

1株当たり四半期純損失及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり四半期純損失	66円33銭	24円19銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(千円)	1,497,445	547,078
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純損失 (千円)	1,497,445	547,078
普通株式の期中平均株式数(千株)	22,575	22,618

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(訂正後)

項目	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり四半期純損失	66円33銭	32円93銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(千円)	1,497,445	744,905
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純損失 (千円)	1,497,445	744,905
普通株式の期中平均株式数(千株)	22,575	22,618

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2021年3月15日

サン電子株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人
名古屋事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大 北 尚 史 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 中 野 孝 哉 印

監査人の結論

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているサン電子株式会社の2020年4月1日から2021年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（2020年7月1日から2020年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年9月30日まで）に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、サン電子株式会社及び連結子会社の2020年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューの基準における当監査法人の責任は、「四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して2020年11月13日に四半期レビュー報告書を提出した。

四半期連結財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

四半期連結財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業的前提に基づき四半期連結財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した四半期レビューに基づいて、四半期レビュー報告書において独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に従って、四半期レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続を実施する。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。
- ・継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、四半期連結財務諸表において、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、適正に表示されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、四半期レビュー報告書において四半期連結財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する四半期連結財務諸表の注記事項が適切でない場合は、四半期連結財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、四半期レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・四半期連結財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠していないと信じさせる事項が認められないかどうかとともに、関連する注記事項を含めた四半期連結財務諸表の表示、構成及び内容、並びに四半期連結財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示していないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。
- ・四半期連結財務諸表に対する結論を表明するために、会社及び連結子会社の財務情報に関する証拠を入手する。監査人は、四半期連結財務諸表の四半期レビューに関する指示、監督及び実施に関して責任がある。監査人は、単独で監査人の結論に対して責任を負う。監査人は、監査等委員会に対して、計画した四半期レビューの範囲とその実施時期、四半期レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 . 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 . XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。